

令和6年度 学校経営方針

<学校経営方針>

【学校教育目標】「生きる力」の育成

(知) よく学ぶ子 (体) つよい身体の子 (徳) きれいな心の子

【目指す学校像】児童一人一人を大切にし、本気にさせる学校

- 褒めて、認めて、粘り強く子供たちの自主的な態度を育てる学校
- 確かな学力、健康・体力、豊かな人間性をバランスよく育てる学校
- 「チーム戸塚小」として、保護者・地域と共に歩む学校
- 教育環境を整えた、安全・安心な学校

愛される子
愛される教職員
愛される学校

笑顔

見つめる目
感じる心
ひたむきな姿

【具体的な児童像】自らを磨く児童

自分に厳しく他に優しく、明るく元気で、戸塚を愛し、戸塚に誇りを持つ、常に自らの人間性を磨くことのできる児童

- (知) よく学ぶ子 (「自ら一生懸命学ぶ児童」)
 - ・話をよく聞きくことができる
 - ・自分の考えを持ち、意見を伝えることができる
 - ・進んで他者と学び合い、自分の学びを深めることができる
 - ・課題や目標を持って学び続けることができる など
- (体) つよい身体の子 (「たくましい心と体を大切にする児童」)
 - ・目標を持って、努力を続けることができる
 - ・仲間と一緒に、楽しく安全に体を動かすことができる
 - ・途中で諦めず最後までやり通し、心と体を鍛えることができる
 - ・体や健康への知識を得て、自分の体を正しく大切にすることができる
- (徳) きれいな心の子 (「折れない豊かな心を持つ児童」)
 - ・明るく爽やかな返事や挨拶ができる
 - ・仲間を思いやり、認めることができる
 - ・より良い生活を送るために考えたり決まりを守ったりすることができる

【目指す教師像】常に自らの資質・能力を磨き、子供を本気にさせる教師

教師は、児童にとって最大の教育環境である。常に学び続け、人間性を磨き続けることで児童、保護者、地域、そして同僚からも信頼される教師を目指す。

○子供に寄り添う…児童一人一人を支援し最後まで見届ける

良い所を見つけ、褒めて、認めて児童の自己有用感を伸ばす

○授業力を高める…常に授業改善を図り、児童一人一人の力を伸ばす

○心身ともに健康を保つ…健康に留意し、笑顔で職務を行い互いに助け合う

○アンテナを高く保つ…問題に気付く目を持ち、自ら進んで動く

○常に学び続ける…自己を磨き続ける（専門性、誠実さ、礼儀等）

○凡事徹底…時を守り、場を浄め、礼を正す =教育環境

○サービスが厳正である…絶対に教職員事故を起こさない、起こさせないという決意をもつ

